

す。労働組合の組織なきに兼じ、突如
 き掛り、アチプロを行つた。
 尚別に四月十日には、鐘紡減給は会社が労働組合の組織なきに兼じ、突如
 断行したるものにして此の由を通告して労働組合法制定の急務なるを知る
 依つて労働者のための労働組合法を獲得すべしとの連絡委員会總會
 の決議を以つて三輪委員長以下各組合代表者数名をして内務大臣官邸
 に安達謙藏を訪問し、政府の無能を詰問せしめた。

(三) 東京市電争議の開始せしむるや、党及び関係組合と協力して争議の積極的應
 援を開始し、所謂四元争議起るや及んでは四月二十四日直ちに連絡委員会
 總會を聞き左の如き声明書を發表し、我等の階級的立場を天下に宣明した。

声明書

今回の市電争議に内中送就業を声明した一衆の行動は争議団内部の事
 情如何に拘はらず、我等の断じて容認し能はざる所なり。我等は今復共
 争議団を徹底的に支持援助しその目的を達せんことを期す。
 (四) 其他失業反對無産党共同争議週刊に積極的に参加し各組合関係
 工場、職場に連絡委員会の名の下に失業反對のアギビラを散布せしめ
 失業反對運動の基礎固めに努め、また無産党合同問題の
 複雑化せし五月十六日には委員会總會を聞き合同特別委員会に注意
 見書を提出した。

以上

財務部報告 (昭和五年五月一日—五月三十日)

財務部長 本林 栄一
 主任 高橋 長太郎

収入

一金 壹千三百三十四円五十銭 収入総計

内訳

壹千八百八十五円 個人分担金
 三十七円七十銭 新夕収入
 四十七円八十銭 マーク賣上
 六十円 党費

支出

一金 壹千三百四十六円二銭 支出総計